



SAGA SSP
always on your side

佐賀には、
スポーツビジネスの
ポテンシャルがある。

佐賀県
副知事 島耕作

©弘兼善史 / 講談社

スポーツ産業での“ビジネスチャンス”を探る!

SSP スポーツビジネス シンポジウム

日本であまり馴染みの薄い
スポーツビジネスを考えるシンポジウム。
スポーツと別産業で生み出す
新たなビジネス展開のヒントを探ります。

2024.3.25 月
15:00 → 16:45

参加無料
定員100名
要事前申込

会場 グランデはがくれ 佐賀市天神2-1-36
対象 県内企業・金融機関・スポーツ関係者

- スポーツでの事業展開を考えている異業種の方
- スポーツ産業に興味がある方
- スポーツ業界への就職を考えている方
- スポーツチームを運営している方
- オープンイノベーションに興味がある方

当ではまら
なくても
大歓迎です!

参加方法 事前申し込み コチラの二次元コードから
お申込みください



主催 | SSP-SOIP実行委員会 (佐賀県・佐賀新聞社・サガテレビ) 協力 | JR九州
後援 | 九州経済産業局 佐賀県商工会議所連合会

佐賀県は、SAGA アリーナや複数のプロチームがあるなどビジネスにマッチしたスポーツ資源が豊富です。県内の企業がこれを活かしたビジネス展開につながるよう、スポーツビジネスとは何か、スポーツと絡めたビジネスはどのような展開ができるのかなど、初心者でも分かるようなトークセッションと、今年度取り組んだ事例発表を行います。

トークセッション 15:05 → 15:50

テーマ なぜいまスポーツビジネスなのか

内容

- ▶ スポーツビジネスとは
- ▶ スポーツ産業への関わり方（スポンサーシップ・スポーツマーケティング等）

Guest

菅原 政規 氏

PwCコンサルティング
株式会社
ディレクター



スポーツビジネス領域におけるコンサルティングを専門とするチームをリードし、スポーツ産業に係る調査・政策立案・戦略策定・新規事業立ち上げなど広範な支援に携わる。PwCが毎年発行する「PwCスポーツ産業調査」の日本版監修責任者。早稲田大学スポーツビジネス研究所招聘研究員。

Guest

鈴木 順 氏

Jリーグ
社会連携グループ
マネージャー



大学卒業後、日本マーケティング・システムズにてリサーチ業務に従事。その後、日本シグマックスにて主にマーケティングを担当。2011年、川崎フロンターレに転職。フットサル施設の運営や、グッズの販売、ボランティアの運営、ホームゲームでのイベント企画・運営、そのほか社会連携活動などに尽力。現在は、Jリーグで社会連携活動を担う。

Facilitator

日野 稔邦 氏

佐賀県
SSP総括監



2018年のSAGAスポーツピラミッド構想スタート時からプロジェクトを統括してきた。今年度から佐賀のスポーツ資源を活かしたスポーツビジネス創出に取り組む。またSAGAアリーナMICE誘致促進チームのリーダーとして、MICE誘致も進めている。

事例発表 16:00 → 16:45

スポーツ庁の「地域版SOIP」プロジェクトで、佐賀のチームが取り組んだプロジェクトの成果発表を行います。

※SOIP(Sports Open Innovation Platform)／スポーツ界と他産業界が連携することで新たなサービスが創出される社会の実現を目指すスポーツ政策。

Project.1



久光スプリングス
(女子バレーボール)

× Engate

エンゲート株式会社

持続可能な形で
「女性×地域×スポーツ」を支える

～地域経済・社会にうねりを起こす！
in SAGA～

Project.2



佐賀県山岳・
スポーツクライミング連盟
(クライミング)

× Asian Bridge

株式会社Asian Bridge

佐賀から始める
サステナブルな未来の構築

～リアルイベント×デジタル×
地域のカ～

Project.3



佐賀バルナーズ
(バスケットボール)

× andd

株式会社and.d

バルナーズを起点に
“佐賀を楽しむ”を
アシストするAIチャットボット

閉会後にはチームとのネットワーキング(名刺交換等)の時間を設けます。

佐賀県が進める“SAGAスポーツピラミッド(SSP)構想”では
「スポーツを活かしたビジネスシーンが広がる社会」を
ビジョンに掲げ、スポーツビジネス創出に取り組んでいます。



お問い合わせ | 佐賀県 SAGAスポーツピラミッド推進グループ TEL.0952-25-7345



本シンポジウムは、スポーツ庁が推進する令和5年度スポーツ産業の成長促進事業「スポーツオープンイノベーション推進事業(地域版SOIPの先進事例形成)」(運営:eicon)において、スポーツとあらゆる産業の共創でビジネス創出を目指すプログラムとして実施しています。